



基本理念

この病院で最も大切なのは患者さんです

The Most Important In This Hospital is the Patient.

安心して相談できる心と脳の専門医療を目指します

人権を尊重し、患者さんが安心して、納得する精神医療・ケアを提供する
説得力のある最新の医学的根拠に基づいた治療を目指す
政策医療を中心に高度の医療サービスを提供する
高度・先駆的な精神医療を模索し、研究・教育・研修に力を入れる
自然に囲まれた落ち着いたアメニティーを提供する
地域の医療機関と協力して心の健康作りをめざす

M E N T A L
Mental Care
EBM
National Policy
Teaching
Amenity
Local Network

Contents

新年度のご挨拶	2
転入者・新規採用者あいさつ	3~5
人事異動	5
令和7年度QC活動発表会	6
訪問看護の紹介	7
外来診療のご案内	8

発行所：〒861-1116 熊本県合志市福原208
独立行政法人国立病院機構 菊池病院
編集発行：広報誌編集委員会



ホームページ
QRコード

新年度のご挨拶

(令和8年度)

院長 山下 建昭



令和8年の新年度を迎えました。菊池病院の桜は、玄関前の桜から咲き始め、中庭の桜は少し遅れて咲きだし、院内にはさらに遅咲きの桜もあり、比較的長い期間楽しむことができました。そんな中、2026年3月末で多くのスタッフが退職や異動で当院を去られましたが、4月に新しい仲間を迎えることができ大変うれしく思います。新しい仲間の皆様には、当院の環境に慣れて頂き、活躍して頂くことを願っております。

国際情勢においては世界各地での紛争が絶えず、厳しい状況が続いております。そのため国内ではエネルギー供給不足や物価高騰が心配されております。医療界においても医療用資材の不足や価格高騰の兆しがみられており、病院の経営基盤への影響も心配されるところです。本年6月からの診療報酬改定での効果を期待しています。2040年に向けて、今年から新たな地域医療構想のあり方が検討され、令和9年10月から医療機関機能の報告が開始されることになりました。精神科医療においては、新たな地域医療構想への組み込み方に関して、専門のワーキンググループが設けられ、令和8年度中に結論が出される予定となっています。これからの菊池病院の在り方を考えながら、今年も以下の病院目標を掲げ取り組んで参りたいと思います。

今年度の病院目標は

1. 精神科医療に携わる専門職として高い志を持ち、最新の知識、医療技術と礼節をもって患者様中心の安全で良質な医療を提供する。
2. 地域に開かれた病院として、気軽に相談でき他の医療機関からも信頼される医療機関を目指す。
3. 職員間の連携及び情報共有を密にして、外来及び入院患者様の確保に増進して、安定した経営基盤を構築する。
4. 災害拠点精神科病院として、緊急時や災害時に、精神障害者の支援のための体制の整備を行う。
5. 時代の要請に応えられるように職員一丸となって取り組む。

であります。病院全体として、患者様のためにも職員のためにもより良い治療的・職場の雰囲気形成し、地域に貢献できる病院を目指したいと思います。皆様、本年度もよろしくお願い申し上げます。

転入者

新規
採用者

あいさつ



事務部長

副島 一隆

東佐賀病院から異動で参りました事務部長の副島 一隆と申します。

出身は佐賀県で、熊本県での勤務は初めてとなります。

微力ではございますが、当院の運営に貢献できるよう努めて参りますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。



副診療放射線技師長

泉 登久

この度、熊本南病院より異動してまいりました、副診療放射線技師長の泉登久と申します。新しい環境で不慣れな点もございますが、一日も早く皆様のお役に立てるよう、まずは一人ひとりの患者様に寄り添った丁寧な検査と対応を心がけてまいります。微力ながら、当院の地域医療への貢献に尽力し、皆様から信頼される放射線科を目指して精一杯努める所存です。職員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



作業療法士

井上 順一

始めまして、OTの井上順一です(脳血管障害の専門作業療法士。保健学博士)。ここ数年、21世紀の哲学「新しい実在論、莊子の他者論、スピノザの心身平行論」を、真剣に読み続けています。

一つ、最先端の哲学を紹介させていただきます。「寄り添う」についてです。この概念の内実、困難な状況の中、「生きる意味を、あえて、問わないこと」です。

意味を問わず、ともに、できることから始める。このような生成変化のプロセスが、時に、生きる力を生み出すことがある。私は、生きることを肯定する直感が、作業療法の原理なのだと考えています。

60歳まで後僅かです。自然科学と人文科学が両立した、楽しいプログラムを実践していきたいと思います。



主任保育士

松本 明美

この度、長崎川棚医療センターより異動して参りました、療育指導室主任保育士の松本と申します。大村灣を望む景色から一転、阿蘇の雄大な自然に囲まれた菊池病院の環境に清々しさを感じています。

今回、初めて強度行動障害者支援に携わりますが、利用者お一人おひとりの個性に寄り添い安心できる環境作りに努めたいと思います。不慣れな点も多くあるかと思いますが、皆様のご指導を仰ぎながらより良い支援となるよう努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



看護部長

大迫 充江

嬉野医療センターから昇任で参りました、看護部長の大迫充江です。私は、精神科看護が大好きで、精神科看護について考え、意見交換する中で、モヤモヤが少しはれていくことに喜びや楽しさを感じています。対人関係の中で構成され、説明が難しく目にみえない精神科看護の言語化・視覚化に、今後とも取り組んでいきたいです。

この病院で最も大切な患者さんの尊厳を守り、よりよく生きることを支える看護の提供を目指して尽力いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。



管理栄養士

平山 愛実

4月より、九州医療センターから異動してきました、栄養管理室の平山愛実と申します。初めて地元を離れての熊本での生活となり、新しい環境での生活を楽しみにしております。これまで精神科は経験がないため、しっかり勉強し、少しでも早く皆様の力になれるよう頑張ります。

趣味は、音楽ライブにいくことと御朱印集めです。

よろしくお願いいたします。



主任児童指導員

松尾 のり子

大牟田病院より赴任して参りました主任児童指導員の松尾と申します。

これまで障害福祉サービスを提供する療養介護病棟に入所されている重症心身障害や神経筋疾患の方々の支援を経験して参りました。菊池病院に入所されている強度行動障害分野は初めての配属となります。一から学びながらになりますが皆様の充実した生活を支援して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



保育士

西久保 薫利

この度、熊本再春医療センターから移動して参りました、療育指導室 保育士の西久保薫利と申します。出身は鹿児島県です。初めてのことも多く、皆さんにご負担をおかけすることも多くあるかと思いますが、利用者さんと職員の方々との関わりを通して、少しでも早く仕事を覚えられるよう、精一杯努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



看護師長

佐倉 志洋

4月1日より、長崎病院から菊池病院へ異動となりました外来・デイケアの看護師長の佐倉です。今回の移動で5施設目となり、熊本県は初めてです。熊本は都会のイメージがあり、遊ぶところがたくさんあるのでとても楽しみにしています。また、精神科領域の経験が全くないため、職員の方に色々教えて頂きながら頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



看護師

徳光 美子

4月より再春医療センターより異動してきました。重度知的障害を伴う強度行動障害医療を提供する北1病棟に配属になりました。精神科看護は初めてであり不安も多いですが、日々の業務を通して少しずつ患者さんと関わることができるようになってきました。今後も、個々の患者さんが、安心して安全に過ごす事ができるように専門的なスキルを身に付け、医療チームの一員として頑張っていきたいと思います。



看護師

大津 理鼓

このほど、再春医療センターより移動になりました大津町在住の大津と申します。社会人、高校生二人、中学生、小学生の母です。高校生は野球部なので毎日のおかずや弁当作りに四苦八苦しています。

一番上の子供がこの春、看護師になりましたので、同業者としての喜びや苦勞などの話ができています。周りの同期や先輩に相談しながら成長していってほしいです。

趣味はスポーツ観戦や山登りです。先日親父山に登りまして、満開のつつじに狂喜してきました。プロ野球や大相撲、オリンピックなど、選手が真剣に戦う姿が大好きです。

精神科看護を学ぶためにこれから頑張ります。宜しくお願い致します。



看護師

山田 智美

4月より熊本再春医療センターから異動になりました山田智美と申します。北2病棟に配属となりました。重心看護の経験がないため不安もありますが、1から学んで頑張りたいと思います。慣れるまでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いいたします。



看護師

木本 祐也

看護師5年目になりました。元々工場で働いていましたが、途中で看護学校に行き、免許を取得しました。

学生時代は精神科で看護助手として2年、准看護師として2年、働きました。看護師免許取得後は閉鎖病棟で業務に従事していました。新しい環境で、さらに学びを深めたいと思い、入職しました。

これまでの経験を活かし、1日でも早く仕事に慣れ、お役に立てるよう精進してまいります。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



看護師

原口 叔士

今春より菊池病院で勤務する事になりました、看護師の原口叔士（よしひと）です。

鹿本准看・八女筑後看護学校を卒業し、再春医療センターで3年間・菊池有働病院で10年間勤務し、看護師13年目になります。

これまでの経験を活かし、1日でも早くこちらの環境に慣れ、皆様のお力になれるよう頑張ります。

私生活では、キャンプに行ったり家族で出かけることが楽しみです。また、娘がバレーボールをしているので一緒にしたり、試合の応援に行ったりとしています。

まだまだ不慣れな点も多くご迷惑をお掛けすると思いますが、ご指導宜しくお願いします。



非常勤看護師

松永 郁未

看護師として、患者様に安心して過ごしていただけるよう、思いやりのある関わりを大切にしています。多職種と連携しながら、よりよい支援につなげられるよう努め、日々の経験を大切にし、信頼される看護師を目指していきたいです。



業務班長

毛利 安則

令和8年4月より業務班長として参りました毛利安則と申します。熊本県に赴任するのは3回目となりますが、小学校2年生の一人息子が熊本県で生まれたこともあり、この度の人事異動に、とても縁を感じております。阿蘇の雄大な自然や温泉、おいしい物も多い熊本での生活をしみつつ、早く担当する業務にも慣れ、皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



契約係長

坂井 慎太郎

令和8年4月1日付で、国立病院機構菊池病院の契約係長として着任いたしました、坂井慎太郎と申します。これまで国立病院機構において、庶務・人事を中心に給与や契約、経理といった業務に携わり、職員の皆さまが安心して業務に取り組める環境づくりに努めてまいりました。今回、菊池病院の新たな一員として働けることを大変嬉しく思っております。これまでの経験を生かしつつ、契約業務を通じて病院運営に少しでも貢献できるよう、誠実かつ丁寧な対応を心がけてまいります。未熟な点多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞお気軽にお声がけいただければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

人事異動

PERSONNEL CHANGES

(令和8年3月31日、令和8年4月1日)

氏名	現職種(名)	→	新配置	新職種(名)
----	--------	---	-----	--------

定年退職者（一部再雇用）

山崎 珠美	看護部長	→	退職	
広瀬 優子	看護師	→	退職	(再雇用)
小林 早苗	看護師	→	退職	(再雇用)
田原 聡子	療養介助員	→	退職	(再雇用)

採用者

木本 祐也		看護部	看護師
原口 叔士		看護部	看護師
松永 郁未		看護部	非常勤看護師

退職者

合志 謙太	看護師	→	退職	
清田 真代	看護師	→	退職	
上林 旭平	医療社会事業専門員	→	退職	
野田 一也	診療放射線技師(再雇用)	→	退職	
岩見 倫子	作業療法士(非常勤)	→	退職	

転入者

副島 一隆	東佐賀病院	→	事務部	事務部長
大迫 充江	嬉野医療センター	→	看護部	看護部長
泉 登久	熊本南病院	→	放射線科	副診療放射線技師長
平山 愛実	九州医療センター	→	栄養管理室	管理栄養士
井上 順一	菊池恵楓園	→	リハビリテーション科	作業療法士
松尾のり子	大牟田病院	→	療育指導室	主任児童指導員
松本 明美	長崎川瀬医療センター	→	療育指導室	主任保育士
西久保薫利	熊本再春医療センター	→	療育指導室	保育士
佐倉 志洋	長崎病院	→	看護部	看護師長
徳光 美子	熊本再春医療センター	→	看護部	看護師
山田 智美	熊本再春医療センター	→	看護部	看護師
大津 理鼓	熊本再春医療センター	→	看護部	看護師
毛利 安則	奄美和光園	→	事務部	業務班長
坂井 慎太郎	熊本再春医療センター	→	事務部	契約係長

転出者

鶴見 肇之	事務部長	→	菊池恵楓園	事務部長
黒木 結実	栄養士	→	熊本医療センター	管理栄養士
東嶋 一明	作業療法士	→	熊本再春医療センター	作業療法士
守山 公基	療育指導室長	→	南九州病院	療育指導室長
霧田久美子	主任保育士	→	熊本再春医療センター	主任保育士
三隅 夕子	看護師長	→	熊本再春医療センター	看護師長
熊丸 益基	副看護師長	→	肥前精神医療センター	副看護師長
中野 和彦	看護師	→	大牟田病院	看護師
床嶋 剛	業務班長	→	佐賀病院	庶務班長
江藤 太一	契約係長	→	熊本南病院	算定・病歴係長



令和7年度 QC 活動発表会

北病棟 2 階 看護師長 坂本 更紗

**令和7年度
QC活動発表会**

日時 令和8年3月3日（火）15:00～16:15

場所 集団療法室（南病棟3階）

テーマ

- 原器の管理方法 南2病棟 宮本 温士
- ベンチマークシステムによる診療材料費の削減 企画課 江藤 太一
- とろみ剤を正しく使おう 栄養管理室 黒木 結実
- 清潔ケアの質の向上を図り、使用物品のコストを削減したい。
北2病棟 犬童 大樹・松尾 愛
- 靴・靴下の着用率を高め擦過傷等の受傷率を低下させる
南1病棟 合志 謙太
- シュレッダー紙の再利用～肥料として活用してみよう～
東病棟 吉良 祐介・東 秀樹
- ホール活動を実施し生活の質をあげよう 北1病棟 木戸 脩平
- 感染マニュアルをみんなで再確認しよう！！
リハビリテーション科 寺田 明生

独立行政法人国立病院機構 菊池病院 QC委員会

令和8年3月3日、「令和7年度 QC 活動発表会」が開催されました。「業務の質の向上、業務改善」を目的に、今年度は、8名のスタッフが一年間活動を行い、その成果を発表しました。

活動したスタッフは、「患者のケア・QOLの質向上」や「コスト削減」などについてテーマを挙げ、検討を重ねながら取り組みを進めてきました。発表会には病院各部署から参加していただき、病院全体での共有が図れ、今後の取り組みの参考にできたのではないかと思います。

審査員の審査の結果、「清潔ケアの質の向上を図り、使用物品のコストを削減したい」をテーマに取り組まれた、北病棟2階 犬童大樹さんが最優秀賞を受賞されました。

菊池病院が多くの方々から選ばれる病院であるよう、今後も更なる質の向上を図るため QC 活動を継続していきたいと思っています。



訪問看護の紹介

地域医療連携係長 宮崎 里美

当院の精神科訪問看護は、看護師や他職種と共に自宅を訪問し、心の不調や精神疾患を抱える方の生活を支援します。訪問看護スタッフは、日頃から症状だけではなく、患者さんの思いを丁寧にくみ取り、継続的な関係性を築くことを大切にしています。また、昨年訪問車が新しくなりました。訪問区域は菊池郡（大津・菊陽）、合志市、菊池市、熊本市北部など自動車で片道30分以内の居住地域なのですが、訪問車が新しくなったことで、より安全な訪問体制となりスタッフはとても喜んでいます。今後も多職種で連携し、患者さんが笑顔で安心して地域で暮らせるよう支援して参ります。



外来診療のご案内

GUIDANCE OF OUTPATIENT CARE

(令和8年6月1日現在)

項目	月	火	水	木	金
新 患	田 中 亨	石 田	三 浦		渡 邊
	西 尾		(西 尾)		
	渡 邊				
もの忘れ 外来新患	(塩 沢)	塩 沢	塩 沢		
子ども外来	石 田 (午前)		田 中 恭 (13:30 ~ 15:00)	石 田 (午前)	
	田 中 恭 (13:30 ~ 15:00)				
再 来	塩 沢	山 下 (午前)	渡 邊	西 尾	山 下 (午前)
	三 浦 (午後)	河 野	石 田 (午前)	瀬戸口	田 中 亨
	瀬 田		三 浦 (午後)		塩 沢
			両 角		井 形

【専門外来】

- ◆老 年 期・・・担当医：塩沢
- ◆物忘れ外来・・・認知症予防と認知症に対する専門外来を行っております。
- ◆MRI 検査・・・当院にてMRI 検査を受けることができます。

【受診方法】

- ◆診察については予約制となっております。
- 初診の方：地域医療連携室で予約を行っております。
- 電話番号は 096-248-2111
- 再診の方：診察後、次の診察日をご予約下さい。予約の無い方は外来に電話で予約して下さい。

【診察時間】

- 受付 8:30~15:00
- 診療 8:30~17:00
- 休診 土・日曜、祝祭日、振替休日、
年末年始(12月29日~1月3日)



交通機関

- JR豊肥本線三里木駅下車
タクシー10分
- 熊本空港よりタクシー約20分



独立行政法人 国立病院機構 菊池病院

〒861-1116 熊本県合志市福原 208

TEL 096-248-2111 FAX 096-248-4559

<https://kikuchi.hosp.go.jp/>